

平成26年11月12日
大洲河川国道事務所

「完成間近の一般国道56号宇和島道路で土木工事を体験！」 ～地元工業高校・中学校の生徒が職場体験を実施～

今回、愛媛県立八幡浜工業高等学校土木科2年生24名・宇和島市立津島中学校1年生20名が職場体験に参加する事により、土木工事の魅力・やり甲斐や公共事業の担う役割について考える機会を持つことで、進路計画に役立ててもらおうとともに、将来を担う若手技術者の育成を支援するものです。

- 体験場所：宇和島道路工事現場（宇和島市津島町高田、^{つしまちょうたかた}近家^{ちかいえ} 別紙1のとおり）
- 日時：平成26年11月19日（水） 9：45～11：55
※天候等により変更する場合があります。
- 行程：別紙2のとおり
- 体験内容
 - ・平成25-26年度 岩松川橋床板工事（壁高欄 鉄筋組み立て結束作業）
 - ・平成25-26年度 高田舗装工事（舗装工 舗設作業）
- 記者の皆様へ
当日の取材は可能ですが、駐車場等の関係で前日までに連絡のうえ、それぞれの集合場所へ開始時刻までにお越し下さい。現地は 別紙2 をご参照下さい。

宇和島道路の工事情報サイトのアドレス（別紙3：掲載イメージ）

<http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/michi/uwajima.html>

※大洲河川国道事務所ホームページの「工事情報」からアクセスできます。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5185(代)

○副所長(道路) 加藤 邦寛(カトウ クニヒロ) (内 205)

工務第二課長 黒岩 重政(クロイワ シゲマサ) (内 411)

○: 主な問い合わせ先

◇ 宇和島道路 事業概要

宇和島道路は、四国横断自動車道と接続し、四国8の字ネットワークの一部を形成する延長17.5kmの高規格幹線道路であり、近い将来想定される南海トラフ巨大地震の災害時には、並行する国道56号の代替道路としての機能や渋滞緩和を目的としています。

延長17.5kmのうち、平成21年度までに延長14.0kmが開通しており、残る3.5km（津島高田IC～津島岩松IC）の区間については、平成26年度内開通に向けて、工事を進めています。



◇ 職場体験現場 位置図



宇和島道路 L=3.5km 平成26年度開通予定区間



◇ 行程

平成26年11月19日(水)

				9:00	10:00	11:00	12:00
八幡浜工業高校	高田舗装現場	9:45~10:20	(35分)		■		
	移動	10:20~10:35	(15分)		■		
	岩松川橋床版現場	10:35~11:15	(40分)			■	
津島中学校	高田舗装現場	10:40~11:10	(30分)			■	
	移動	11:10~11:25	(15分)			■	
	岩松川橋床版現場	11:25~11:55	(30分)				■

現場滞在時刻(予定)

※八幡浜工業高校: 9:45~11:15

※津島中学校: 10:30~12:10(3, 4時限目)

◇ 現地地図



○駐車場手前の入り口付近に警備員が待機しておりますので案内に従い行動して下さい。

大洲河川国道事務所 道路事業 『工事情報サイト』 イメージ

～ 宇和島道路の進捗状況 (H26.10) ～



① 高田地区 (四万十向き)



② 高田地区 (松山向き)

津島高田IC～近家トンネル区間の舗装工事をしています。
また、トンネル出口の排水構造物工事を行っています。



③ 近家地区 (四万十向き)



④ 近家地区 (松山向き)

岩松川橋の桁架設が完了し床版工事をしています。
また、岩松川左岸側の盛土工事を行っています。

～ 宇和島道路の進捗状況 (H26.10) ～



⑤ 岩松地区 (四万十向き)

⑥ 岩松地区 (松山向き)

岩松トンネル～津島岩松IC区間の舗装工事の準備を行っています。

～ 写真撮影位置図 ～

